

# A400

## 取扱説明書



ご使用前に、本取扱説明書および「安全にご利用いただくために」をよくお読みください。

取扱説明書はマシンと共に保管し、マシンを第三者に売却または譲渡するときには、取扱説明書と共に次のユーザーに渡してください。



MAKE IT  
*Wonderful!*

**FRANKE**

---

# 目次

1	安全にご利用いただくために.....	4
1.1	適切な使用.....	4
1.2	コーヒーマシンの使用条件.....	4
1.3	A400安全上の注意事項.....	5
2	記号の説明.....	6
2.1	マニュアルで使用する記号.....	6
2.2	ソフトウェアで使用する記号.....	6
3	付属品.....	10
4	製品識別データ.....	12
4.1	銘板の位置.....	12
5	マシンの説明.....	13
5.1	コーヒーマシン.....	13
5.2	追加ユニット.....	15
5.3	動作モードの概要.....	16
6	設置.....	17
6.1	準備.....	17
6.2	給水の要件.....	17
7	コンテナの補充/コンテナを空にする.....	18
7.1	コーヒー豆の補充.....	18
7.2	パウダーの補充.....	19
7.3	水タンクへの注水.....	19
7.4	ミルクの補充.....	20
7.5	挽き具合の設定.....	22
7.6	コーヒー豆ホッパーを空にする.....	24
7.7	パウダーホッパーを空にする.....	25
7.8	カス受けを空にする.....	26
7.9	ドリフトトレイを空にする.....	27
7.10	冷却ユニットを空にする.....	29
8	ドリンクを作る.....	31
8.1	[クイックセレクト]モードでドリンクを作る.....	31
8.2	コーヒー粉を使ってドリンクを作る.....	32
8.3	給湯.....	33
8.4	スチームの噴出.....	33

---

9	洗淨.....	35
9.1	概要.....	35
9.2	5つのステップ.....	35
9.3	必要な洗淨用品.....	36
9.4	洗淨プロセスの開始.....	37
9.5	モニター画面の清掃.....	38
10	設定.....	39
10.1	メンテナンスレベルへの切り替え.....	39
10.2	PINコード.....	39
10.3	[マイ設定]メニュー階層.....	40
10.4	入力方法.....	40
10.5	メニュー 1マシンの設定.....	40
10.6	メニュー 2ドリンクの設定.....	44
10.7	メニュー 3日付と時刻.....	46
10.8	メニュー 4栄養価情報.....	47
10.9	メニュー 6アクセス権.....	48
11	カスタマイズとデータ転送.....	51
11.1	[カスタマイズとデータ転送]メニュー階層.....	51
11.2	メンテナンスレベルへの切り替え.....	52
11.3	カスタムメディアの要件.....	52
11.4	USBメモリの必須ディレクトリ構造.....	53
11.5	カスタムメディアの読み込みまたは削除.....	53
11.6	カスタム広告メディアの使用.....	54
11.7	言語の表示と栄養価の設定.....	54
11.8	データの読み込み/バックアップ.....	55
11.9	デフォルト値の復元.....	55
12	トラブルシューティング.....	56
12.1	エラーメッセージ.....	56
12.2	高品質のコーヒードリンクを維持するために.....	57
12.3	ドリンクの品質に関するトラブルシューティング.....	58
13	長期間使用しない場合.....	59
13.1	長期間使用しない場合の手入れ.....	59
13.2	使用しない期間が 3週間以内の場合.....	59

---

14	技術仕様.....	60
14.1	コーヒーマシンの技術仕様.....	60
14.2	電気仕様.....	60
14.3	電源ケーブル.....	60
14.4	冷却ユニット SU05 .....	61
14.5	カップウォーマー CW .....	61
14.6	KE200冷却ユニット.....	61
14.7	Chill & Cup .....	61
14.8	会計システム AC .....	61
	製品保証書・無料修理規程 .....	裏表紙

---

# 1 安全にご利用いただくために

## 1.1 適切な使用方法

### 1.1.1 コーヒーマシン

- A400は、ドリンクの調理用に飲食店やオフィスなどで使用することを目的とした装置です。
- A400は、コーヒー豆、コーヒー粉、自動抽出器用パウダー、フレッシュミルクを用いて飲み物を作ることができます。
- A400は、本取扱説明書および技術仕様に従って、ドリンクを抽出するための装置です。
- A400は屋内での使用を目的としています。

#### 注意点

- A400は屋外での使用には適していません。

### 1.1.2 追加ユニット

#### 冷却ユニット（オプション）

- 冷却ユニットは、コーヒーマシンでコーヒーを作る際に使用するミルクの冷却専用装置です。冷たいミルクのみを使用してください（2～5℃）。
- Franke ミルクシステム洗浄剤のみを使用してください。

#### 注意点

- 他の洗浄剤を使用すると、ミルクシステム内にカスが残る恐れがあります。

#### カップウォーマー（オプション）

- カップウォーマーは、あらかじめコーヒーカップやグラスを温めておくための専用装置です。

#### 注意点

- 布巾やクロスを乾かすのには適していません。カップを温めるために布巾などで覆う必要はありません。

#### 会計システム（オプション）

- 会計システムは、さまざまな支払い方法に使用できます（硬貨、カード、モバイルなど）。


## 1.2 コーヒーマシンの使用条件


- A400は必ず、トレーニングを受けたスタッフが使用してください。
- A400を操作する方は、必ず取扱説明書を読み、正しい使い方を理解してください（ただし、セルフサービスで使用するお客様を除く）。
- セルフサービス方式での使用にあたっては、利用者に事故がないよう、常に注意する必要があります。
- A400や追加ユニットを操作する前に、本取扱説明書をよくお読みください。
- A400や追加ユニットを操作する前に、各種機能をよく理解してください。
- A400や追加ユニットの接続ラインが損傷している場合は、A400を使用しないでください。
- A400を使用する前に、A400や追加ユニットを正しく洗浄または充填してください。

## 1.3 A400安全上の注意事項


ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。


表示内容は次の通りです。

 **警告** 守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。

 **注意** 守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。





 <b>警告</b>
アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。
電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントに接続してください。
機械に水をかけないでください。
水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。
濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。
機械の分解・改造は絶対にしないでください。
修理作業は、専門の修理技術者以外に行わないでください。
小さなお子様や、不馴れな方が機械に触れない様ご注意ください。
機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。

 <b>注意</b>
振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。
屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。
高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。
機械の周囲は、およそ10cm以上の空間をあけて設置してください。
設置場所の周囲は、水やコーヒーなどがこぼれてもよい場所を選んでください。
スチーム・熱湯ノズルは、使用中や使用直後、非常に熱くなりますので、ヤケドに注意してください。
清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。
営業終了後など長時間作業者がいない間は、メインスイッチを切るだけでなく電源プラグも抜いておいてください。
この機械は、コーヒー抽出など、本来の目的以外に使用しないでください。
残ったミルクやコーヒーの腐敗による健康被害の恐れがあります。 定期的に洗浄しないと、ミルクやコーヒーのカスが機械にこびりつき、ディスペンサー部分を詰まらせたり飲み物に混入したりする恐れがあります。 ・ コーヒーマシンと追加ユニットは、毎日1回以上洗浄してください。

## 2 記号の説明




### 2.1 マニュアルで使用する記号

#### 2.1.1 記号の意味


記号	説明
	「5つのステップ」に従って部品を洗浄します。
	この記号は、ヒントやコツなどの追加情報を示します。
	追加手順の前提条件
	追加手順の結果または途中経過





### 2.2 ソフトウェアで使用する記号

#### 2.2.1 ナビゲーションや操作方法に使用する記号

記号	名前	説明
	キャンセルボタン	ドリンクの抽出をキャンセルします
	次のページ/ 前のページの選択	複数ページにわたるメニューをスクロールできます
	かいしボタン	ドリンクの抽出を開始します









#### 2.2.2 ダッシュボードに表示される記号

 ダッシュボードに表示される記号が点灯している場合、記号をタッチすると、詳しい情報と操作方法が表示されます。  
エラーが発生した場合は、「トラブルシューティング [▶ 58]」の章を参照してください。

記号	名前	説明
	Franke ロゴ	メンテナンスレベルに切り替えます
	メンテナンス/洗浄	マシンの洗浄やメンテナンスが必要です
	ドリップトレイ	ドリップトレイがいっぱいになっているか、正しく取り付けられていません
	水タンク	水タンクが空になっているか、取り付けられていません

記号	名前	説明
	ミルク	ミルクコンテナが空になっているか、正しく取り付けられていません
	コーヒー豆	コーヒー豆ホッパーが空になっているか、正しく取り付けられていません
	ホットチョコレート	
	カス受け	カス受けを空にする必要があります
	すすぎ	マシンのすすぎが必要、または現在マシンのすすぎ中です
	ドリンク	
	支払い	支払いがオンです
	広告画像	
	スクリーンセーバー	
	輝度	輝度を設定します
	データ転送	データが転送されています
	ドリンク別カウンター	
	カスタマイズ	
	情報	
	オフ	
	スタンバイ	マシンをスタンバイに切り替えます
	カップヒーター	
	フィルター	水タンクのフィルターカートリッジを交換します (内蔵の水タンクのオプション)



記号	名前	説明
	ミルクシステム洗浄剤	FoamMaster のミルクシステム洗浄剤が空です
	ドア	
	お気に入り	よく使用する機能にお気に入りボタンを割り当てることができます
	サービス/設定/管理	
	コーヒー豆 (左/右)	
	ドリンク: 2 杯	2 杯分のドリンクを作ります (2 杯分の抽出)
	コールドミルク	
	コーヒー粉	コーヒー粉の選択ボタン

#### 参照先

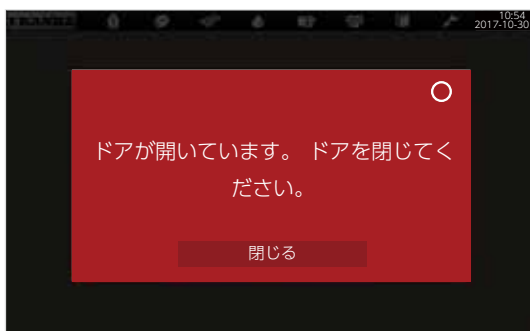
2 トラブルシューティング [▶58]

### 2.2.3 エラーメッセージの表示

抽出できないドリンクは、画像が不鮮明 (オレンジ色) になっています。ダッシュボードに表示される記号を押すと、エラーメッセージが表示されます。



システム全体に問題が生じるようなエラーが発生した場合は、エラーメッセージが表示されます。







---

参照先

2 トラブルシューティング [▶58]

### エラーメッセージの色コード

- |   |                        |
|---|------------------------|
|  | 一時停止中です。               |
|  | システムは正常に動作しています        |
|  | 一部の機能が動作していません         |
|  | 一部またはすべての供給源がロックされています |

### 3 付属品



付属品は、マシンの仕様によって異なります。  
その他の付属部品は、お買い求めいただいた販売店にお問い合わせください。

#### 商品の説明



洗浄タブレット (100 個)



ミルクシステム洗浄剤 (計量ボトル)  
(オプション MS EC)



ミルクシステム洗浄剤 (カートリッジ)  
(オプション FM CM)



清掃ブラシセット



ねじ込み式ブラシ  
(SU05 のオプション)



ブラシ (ホース)  
(FM/MS のオプション)



清掃ブラシ



マイクロファイバークロス

グラインダー調整レンチ

---

商品の説明



Neoperl エアレーターレンチ



USB メモリ (4 GB)



計量カップ  
(MS EC のオプション)



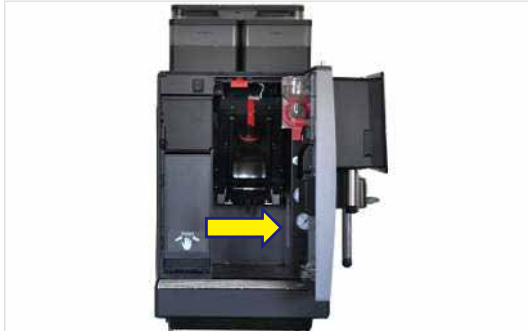
フィルターホルダー  
(内蔵の水タンクのオプション)

---

## 4 製品識別データ

### 4.1 銘板の位置

コーヒーマシン



コーヒーマシンの銘板は、マシン内部の右側の壁 (カス受けの横) にあります。

カップウォーマー (CW) (オプション)



カップウォーマーの銘板は、背面パネルの左下の内側にあります。

FoamMaster SU05 (オプション)



FoamMaster SU05 の銘板は、ドアの内側にあります。

## 5 マシンの説明

### 5.1 コーヒーマシン本体

#### 概要

A400コーヒーマシンには、様々なオプションがあります。  
お求めいただいたマシンの概要を把握していただくため、ここでは代表的な構成例をご紹介します。  
ご使用のコーヒーマシンの構成によっては、外観が写真と異なる場合があります。



## 5.1.1 コーヒーマシンの部品

コーヒー豆ホッパー



パウダーホッパー



抽出ユニット



カス受け



メッシュ付きドリップトレイ



排水タンク (オプション)



## 5.2 追加ユニット

### 5.2.1 FoamMaster付き冷却ユニットの部品





## 5.3 動作モードの概要

### 5.3.1 ユーザーインターフェース



1 [FRANKE] ボタンは、メンテナンスレベルとドリンク選択との切り替えに使用します。 2 前後にスクロールします。

### 5.3.2 [クイックセレクト]モード

#### クイックセレクト



クイックセレクトモードは、セルフサービス用の標準設定です。  
お客様は、ドリンクを選択した後、次のステップでミルクの量を調節できます。  
(ドリンクのオプションがオンになっている場合)

ユーザーインターフェースの構造:

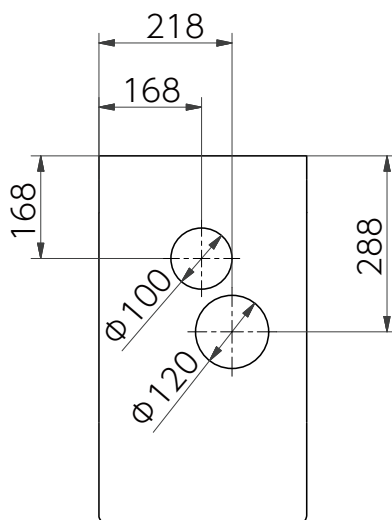
- レベル 1: ドリンクの選択 (最大 5 ページ)
- レベル 2: ドリンクの選択ステータス: 1 ページに 6、12、または 20 個のドリンクボタンを表示、ドリンクオプションの選択、ドリンクの抽出 (オンになっている場合)

個別調整:

- 画面表示: 1 ページに 2x3、3x4、または 4x5 のドリンクを表示します。
- ドリンクの個別調整

## 6 設置

### 6.1 設置位置の寸法



カウンターのホース通し穴



表示の寸法はミリメートル単位です。平らな場所で設置します  
(最低耐荷重:150 kg)。操作パネルが目の高さに来るのが適切な高さです。

最小間隙:

- 背面パネルまで: 50 mm
- 上部: 200 mm (コーヒー豆ホッパーの充填と取り外しのため)

脚部アジャスター (オプション) を使うと、設置面の傾きや高さを補正することができます。

### 6.2 給水の要件

#### 6.2.1 給水接続

水圧	80 ~ 800 kPa (0.8 ~ 8 bar)
流量	0.1 リットル/秒より大きい
水温	25℃ 未満
給水接続を設定する場合、同梱の給水ホースのみを使用	連結ナット G3/8、金属ホース長さ 1.5m

## 7 コンテナの補充/コンテナを空にする

### 7.1 コーヒー豆の補充



#### 警告

##### ケガの恐れあり

コーヒー豆ホッパーやグラインダー内部に異物があると、破片が飛び出してケガをする恐れがあります。

a) コーヒー豆ホッパーやグラインダーには異物を入れないように注意してください。



コーヒー豆ホッパーにコーヒー豆を補充します。

パウダーホッパーに自動コーヒーメーカー用のパウダーを補充します。

1. コーヒー豆ホッパーの蓋を持ち上げて外します。



2. コーヒー豆を補充します。



3. 蓋を戻します。



## 7.2 パウダーの補充

1. パウダーホッパーの蓋を持ち上げて外します。



2. 自動コーヒーメーカー用のパウダーを補充します。



3. 蓋を戻します。



## 7.3 水タンクへの注水 ※水タンク仕様の場合



### 注記

#### マシンの損傷の恐れあり

水タンクにミルクを入れると、マシンが損傷します。

- a) 水タンクには水以外入れないでください。
- b) 間違って水タンクにミルクを入れてしまった場合は、マシンの電源ケーブルを抜いて、サービス部門に連絡してください。

1. 水タンクを引き出します。



2. 蓋を外します。

3. 水タンクの注水マークまで新鮮な水を注ぎます。



⇒ センサーの表面は乾いた状態にしておく必要があります。



## 注記

### 不具合の恐れあり

水タンクを奥まで戻さないと、ポンプからシステムに空気が引き込まれる可能性があります。

a) 水タンクをコーヒーマシンに戻すときは、水タンクの下の部分をしっかり押し込んでください。

4. 水タンクに蓋をしてスライドさせて、コーヒーマシンに戻します。



## 7.4 ミルクの補充



## 注記

### ミルクの品質低下の恐れあり

誤った取り扱いをすると、ミルクの品質が低下する恐れがあります。

- a) 必ず清潔なコンテナにミルクを入れてください。
- b) 冷たいミルクのみを使用してください (2 ~ 5℃)。
- c) ミルクコンテナの内部、ミルクホース、ミルクの蓋に触れる場合は、手を消毒するか、使い捨て手袋を着用してください。



## 注記

### マシンの損傷の恐れあり

ミルク以外の液体を入れるとマシンが損傷する恐れがあります。

- a) ミルクコンテナにはミルクのみを入れてください。
- b) マシンの洗浄には、中性洗剤と水を使用してください。

## 7.4.1 ミルクの補充 (SU05の場合)

1. ドアを開けます。



2. 冷却ユニットをオンにします。



○ 冷却チャンバーの現在の温度が表示されます。



3. ミルクコンテナの蓋と吸引ホースを取り外して、清潔な場所に置きます。

4. ミルクコンテナに冷たいミルクを最大 5 リットル入れます。



5. ミルクコンテナの蓋を戻します。
6. ミルクコンテナを冷却チャンバーの奥までスライドさせます。



7. ドアを閉じます。



## 7.5 挽き具合の設定



### 警告

#### ケガの恐れあり

コーヒー豆ホッパーやグラインダー内部に異物があると、破片が飛び出してケガをする恐れがあります。

a) コーヒー豆ホッパーやグラインダーには異物を入れないように注意してください。



設定を変更すると、コーヒーの量に影響します。



グラインダー調節レンチ (No. 1N330253)

必要に応じて、各グラインダーのステージで豆の挽き具合を設定できます。

1. ロックスライドをできるだけ手前まで引き出します。



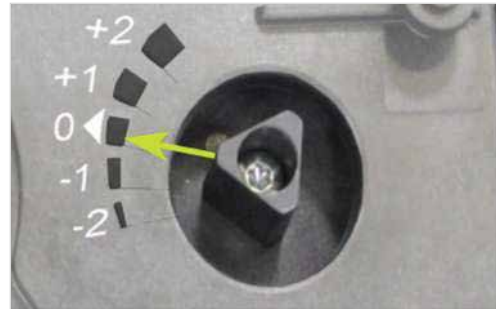
2. コーヒー豆ホッパーを持ち上げて取り外します。



3. レンチで豆の挽き具合を調整します。



- ⇒ より細挽きにするには、反時計回りに回します。  
⇒ より粗挽きにするには、時計回りに回します。



4. コーヒー豆ホッパーを元に戻します。

5. 挽き具合を確認して、必要があれば調整します。

- ⇒ +2: 非常に粗い  
⇒ 0: 普通  
⇒ -2: 非常に細かい

6. コーヒー豆ホッパーを元に戻します。





## 注記

### 機能障害の恐れあり

コーヒー豆ホッパーとパウダーホッパーが正しくロックされていないと、コーヒーマシンの機能とドリンクの品質が低下する恐れがあります。

7. ロックスライドを奥まで押し込みます。





## 7.6 コーヒー豆ホッパーを空にする

1. ロックスライドをできるだけ手前まで引き出します。



2. コーヒー豆ホッパーを持ち上げて取り外します。



3. コーヒー豆ホッパーを空にして、洗って乾かします。

4. コーヒー豆ホッパーを元に戻します。



### 注記

#### 機能障害の恐れあり

コーヒー豆ホッパーとパウダーホッパーが正しくロックされていないと、コーヒーマシンの機能とドリンクの品質が低下する恐れがあります。

5. ロックスライドを奥まで押し込みます。



## 7.7 パウダーホッパーを空にする



### 注記

#### パウダーによる汚れの恐れあり

パウダーがパウダーホッパーから落ちることがあります。

a) パウダーホッパーを持ち運ぶときは、必ず上向きにして閉じてください。

1. ロックスライドをできるだけ手前まで引き出します。



2. パウダーホッパーを持ち上げて取り外します。



### ⚠ 注意

#### 切り傷/圧迫によるケガの恐れあり

パウダーホッパーの供給機能で、切り傷や圧迫によるケガを負う恐れがあります。

a) パウダーホッパーを洗浄するときは注意してください。

3. パウダーコンテナを空にして、洗って乾かします。
4. パウダーホッパーを元に戻します。



### 注記

#### 機能障害の恐れあり

コーヒー豆ホッパーとパウダーホッパーが正しくロックされていないと、コーヒーマシンの機能とドリンクの品質が低下する恐れがあります。

5. ロックスライドを奥まで押し込みます。



## 7.8 カス受けを空にする



### 注記

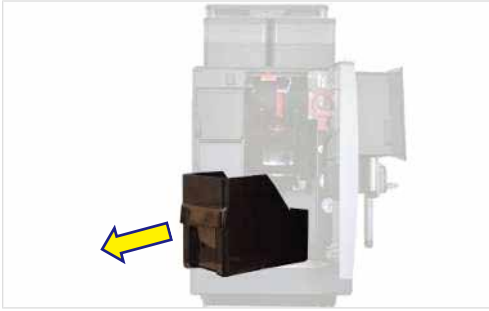
#### カビの発生の恐れあり

コーヒーの残りカスが原因でカビが発生する恐れがあります。

- a) カス受けは毎日 1 回以上、空にして洗浄してください。

1. ドアを開けます。  
⇒ [ドアが開いています] というメッセージが操作画面に表示されます。

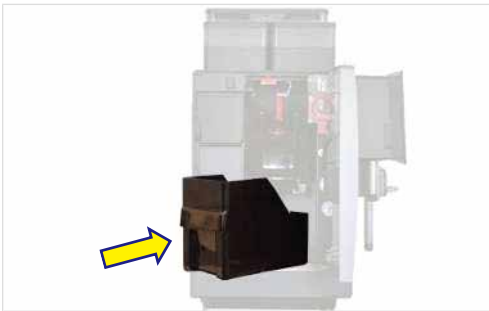
2. カス受けを取り出します。



3. カス受けを空にして、洗って乾かします。



4. カス受けを戻し、ドアを閉めます。



## 7.9 ドリップトレイを空にする



操作パネルに該当するメッセージが表示されたら、ドリフトレイを洗浄します。



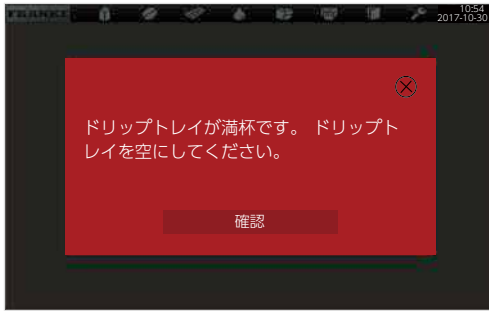
### 注記

#### 不適切な取り扱いの恐れあり

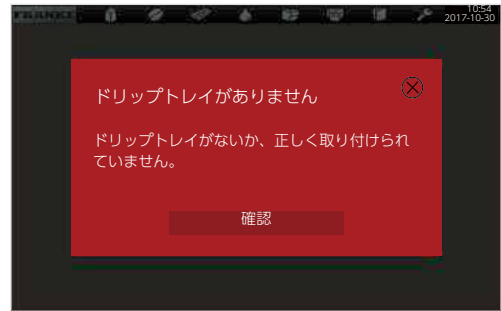
ドリフトレイから液体が漏れることがあります。

a) ドリフトレイを運ぶときや空にするときは注意してください。

ü [ドリフトレイが一杯です] というメッセージが操作パネルに表示されます。



7. [確認] をタッチします。



1. ドリフトレイを引き出します。(オプション)



2. メッシュ部分を取り外します。
3. ドリフトレイを空にします。
4. ドリフトレイとメッシュ部分を洗って乾かします。



5. メッシュ部分をドリフトレイに取り付けます。
6. ドリフトレイをスライドさせて、マシンに戻します。



## 7.10 冷却ユニットを空にする



### 注記

#### ミルクの腐敗の恐れあり

冷却や衛生状態が十分でないと、ミルクが腐敗する恐れがあります。

- 冷たいミルクのみを使用してください (2 ~ 5℃)。
- 冷却ユニットにミルクを保管するのは、マシンの運転中のみにしてください。  
マシンを使用していないとき (夜間など) は、ミルクは冷蔵庫に保管してください。
- マシンと冷却ユニットは、1日1回洗浄してください。
- 吸引ホース、ミルクコンテナの内部、ミルクの蓋に触れる場合は、手を消毒するか、使い捨て手袋を着用してください。
- コンテナの蓋と吸引ホースは、必ず清潔な場所に置いてください。



### 注意

#### 雑菌の繁殖による健康被害の恐れあり

洗浄が不十分な場合、ミルクやコーヒーのカスがマシン内や抽出口にこびりつき、飲み物に混入する恐れがあります。

- マシンを使用する際は、必ず手順に従ってマシンを洗浄してください。
- 手順に従って毎日マシンを洗浄してください。
- 必要な洗浄方法を作業員に指示してください。

1. ドアを開けます。



2. ミルクコンテナを取り出します。



3. ミルクは冷蔵庫に保存するか、必要に応じて廃棄します。



4. ミルクコンテナ、ミルクに触れる部品、冷却チャンバーを洗浄します。



5. 洗浄したミルクコンテナを挿入します。



6. 冷却ユニットを使わない場合は、電源を切ります。電源を切った後は、匂いがこもらないように、冷却ユニットのドアを少し開けておきます。



## 8 ドリンクを作る



### 警告

#### やけどの恐れあり

熱い飲み物でやけどをする恐れがあります。

- 飲み物は大変熱くなっていますのでご注意ください。
- 適切なドリンク容器のみを使用してください。

### 8.1 [クイックセレクト]モードでドリンクを作る

1. ドリンク容器を抽出の下に置きます。



2. 抽出口ハンドルを使用して、抽出口の高さを調整します。



3. ドリンクを選択します。



ð ドリンクの選択画面にドリンクのプレビューが表示されます。

4. ドリンクオプションを選択します。



5. 緑色のボタンにタッチすると、抽出が始まります。



- ð 抽出が始まります。
- ð ドリンクができあがると、ドリンクの選択画面が表示されます。



## 8.2 コーヒー粉を使ってドリンクを作る

例: [クイックセレクト]モード



コーヒー粉のみ使用できます。

コーヒー抽出液を乾燥させたインスタントコーヒーは使用できません。

1. ドリンク容器を抽出口の下に置きます。



2. 抽出口ハンドルを使用して、抽出口の高さを調整します。



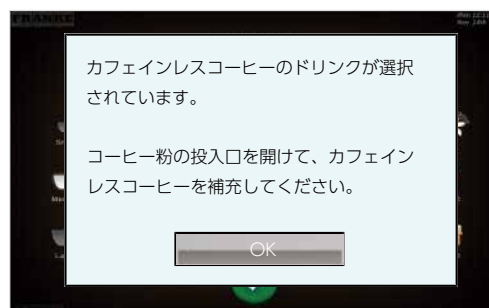
3. カフェインレスコーヒーの選択ボタンを押します。



⇒ カフェインレスコーヒーの選択ボタンが点灯します。



⇒ 次のメッセージが表示されます。



4. 手動投入フラップを開きます。

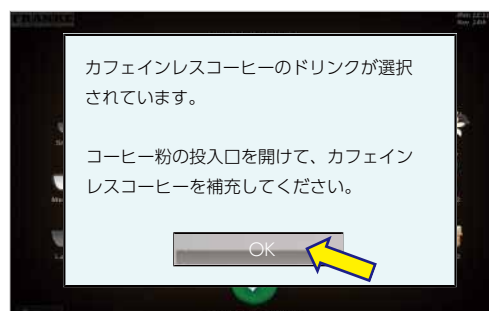


5. パウダーを補充します。

6. 手動投入フラップを閉じます。



7. [OK]を押して、メッセージを確認します。



⇒ 抽出が始まります。

⇒ ドリンクの選択画面が表示されます。

⇒ ドリンクの準備ができました。

## 8.3 給湯

例: [クイックセレクト]モード

1. ドリンク容器を給湯口の下に置きます。



2. ティー用給湯を選択します。



3. カップサイズを選択します。



⇒ サイクルが完了するまで、給湯が行われます。



キャンセルボタンを押して、いつでも給湯を中止することができます。

## 8.4 スチームの噴出



手動でミルクを温めたりミルクフォームを作ったり、他のドリンクを温めたりするには、スチームを使用します。

1. スチームの噴出口に適切な容器をセットします。

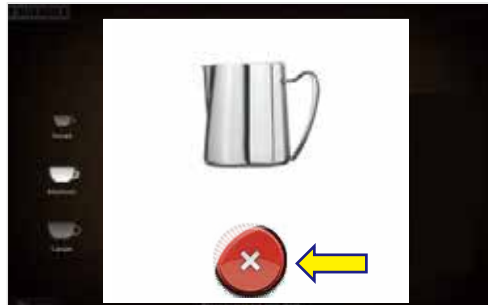


2. [スチームの噴出] を選択します。



⇒ スチームの噴出が開始されます。

3. スチームの噴出を停止するには、[キャンセル] ボタンを押します。



⇒ スチームの噴出が停止します。

⇒ ドリンクの簡単な説明画面が表示されます。

### 8.4.1 スチーム噴出口の使用後の洗浄

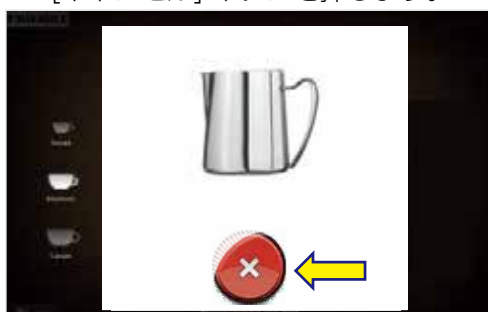
1. スチームの噴出口を湿らせたクロスで拭きます。



2. スチームを少しの間噴出させ、ノズルを洗浄してください。



3. スチームの噴出を停止するには、[キャンセル] ボタンを押します。



⇒ スチームの噴出が停止します。

⇒ ドリンクの簡単な説明画面が表示されます。

## 9 洗淨

### 9.1 概要

コーヒーの美味しさを余すところなく引き出すには、コーヒーマシンのお手入れが不可欠です。コーヒーマシンは、使用状況に応じて毎日 1 回以上洗淨してください。



#### 注記

##### 付属部品の汚れ

付属部品が汚れていると、コーヒーマシンの機能やドリンクの品質に悪影響が及ぶ可能性があります。

- a) 「5 つのステップ」に従って付属部品を洗淨してください。
- b) 該当する付属部品の手順に従ってください。

自動洗淨プロセスには、コーヒーマシンの洗淨と冷却ユニットの洗淨が含まれています。

他の洗淨対象領域:

- 冷却チャンバーの内部表面
- ドアの内側とリップシール
- ミルクコンテナとミルクコンテナの蓋
- ミルク吸引ホース、吸引管、フローアダプター/ノーフローアダプター (SU12 のみ)
- コーヒー豆ホッパーとパウダーコンテナ

洗淨とメンテナンスのプラン

### 9.2 5 つのステップ



「5 つのステップ」に従ってコーヒーマシンの取り外し可能な部品を洗淨します。

1. 目立つ汚れをブラシまたはハケで落とします。



2. 中性洗剤を入れたお湯の中に、部品を浸します。ミルクホース内部をブラシで洗います。



3. 部品をよく洗います。



4. 部品を丁寧にすすぎます。



5. 部品を十分に乾かします。



## 9.3 必要な洗浄用品

### 9.3.1 MS EC用の洗浄用品

- 洗浄タブレット
- マイクロファイバークロス
- ブラシセット
- ミルクシステム洗浄剤 (投入用ボトル)
- 洗浄容器

### 9.3.2 FM CM用の洗浄用品

- 洗浄タブレット
- マイクロファイバークロス
- ブラシセット
- 洗浄コンテナ

## 9.4 洗淨プロセスの開始

### 9.4.1 [洗淨とメンテナンス]メニューを使用して洗淨を開始

メンテナンスレベルへの切り替え

1. FRANKEロゴをタッチします。



2. PIN を入力します。  
PIN コード 「11111」



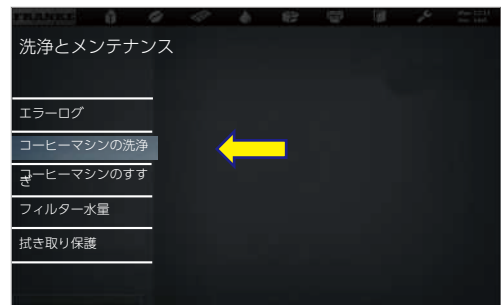
3. [OK]を押します。  
4. メニューを選択します。



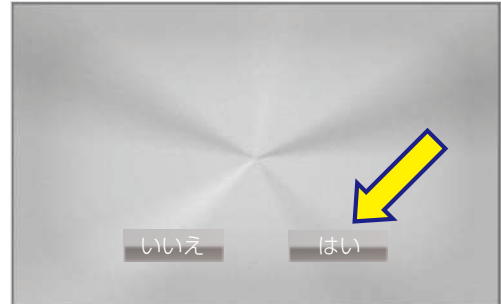
5. [洗淨とメンテナンス] を選択します。



6. [コーヒーマシンの洗淨] を選択します。



7. [はい] を押すと洗淨プロセスが開始されます。



8. ユーザーインターフェースの指示に従って、[次へ] を選択して個々の手順を確定します。

⇒ マシンに次の手順が表示されます。

## 9.5 モニター画面の清掃

1. メンテナンスレベルに切り替えます。

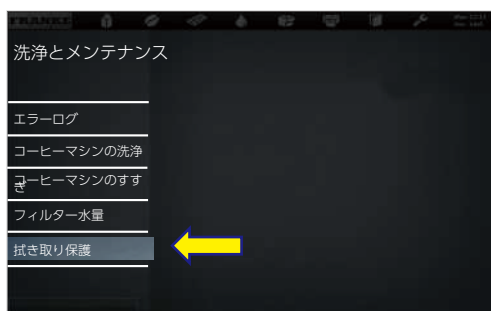


2. [洗淨とメンテナンス] を選択します。



ユーザーインターフェースのロック機能はキャンセルできません。  
ロック機能は20 秒間機能します。

3. [拭き取り保護] を選択します。



⇒ ユーザーインターフェースが20秒間  
ロックされます。

4. モニター画面を清掃します。



⇒ メンテナンスレベルが表示されます。

## 10 設定

### 10.1 メンテナンスレベルへの切り替え

1. FRANKEロゴをタッチします。



2. PIN を入力します。  
PIN コード 「1111」



3. [OK]を押します。
4. メニューを選択します。



### 10.2 PINコード

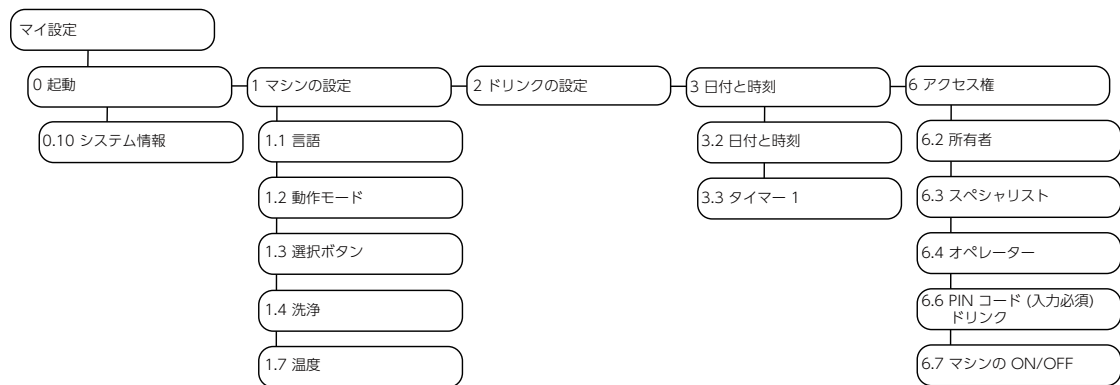
出荷時に割り当て済みのデフォルトの PIN コードは次の通りです。

	所有者	スペシャリスト	オペレーター
デフォルトの PIN	1111	2222	7777
自分の PIN			

PIN コード (入力必須) のドリンクやマシンのオン/オフに使用する PIN コードは、所有者役割の[マイ設定/6 アクセス権]メニューで表示および変更できます。

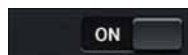


## 10.3 [マイ設定] メニュー階層



マシンの設定により、表示されるメニュー項目が異なります。

## 10.4 入力方法



スイッチをタッチして、[はい/いいえ] または[オン/オフ] を切り替えます。表示されている方が有効です。



矢印をタッチして、選択内容を表示し、選択します。



スケールをドラッグして、パラメータを調整します。フレーム内に表示されている設定値が有効です。



キーボードをタッチして、テキストまたは数字を入力します。

## 10.5 メニュー 1 マシンの設定

メニュー1 マシンの設定 でマシンをご要望に合わせてカスタマイズできます。次のオプションが使用できます。

- 言語の設定
- 動作モードの設定
- 選択ボタンの割り当て
- 洗浄機能の設定
- 温度設定の変更

## 10.5.1 メニュー項目 1.1 言語



パラメータ	値の範囲	備考
言語を選択	de、en、fr、nl、 da、fi、no、sv、 pl、cs、uk、 ru ...	- ユーザーインターフェースがすぐに選択した 言語に切り替わります。 - デフォルト: de (ドイツ語)

## 10.5.2 メニュー項目 1.2 動作モード



### マシンの設定

パラメータ	値の範囲	備考
ディスプレイの輝度	15 ~ 100%	デフォルト: 85%

### 動作モード

#### 使用方法 フルサービス

パラメータ	値の範囲	備考
使用方法	- フルサービス - (セルフサービス)	
1 ページの表示数	- 4 - 9 - 16	- 同時に表示されるドリンクの数 - デフォルト: 4
画面表示	- 実物写真 - アイコン	デフォルト: 実物写真
自動モード	- はい - いいえ	動作モード フルサービス の場合のみ表示されます。
ドリンク抽出間の一時停止 時間	1 ~ 10 秒	- 自動モード がオンになっている場合に表示されます。 - 増分: 1
ショットタイマー	- はい - いいえ	動作モード フルサービス の場合のみ表示されます。

#### 使用方法 セルフサービス

パラメータ	値の範囲	備考
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>- セルフサービス</li> <li>- (フルサービス)</li> </ul>	
動作モード	<ul style="list-style-type: none"> <li>- [クイックセレクト] モード</li> <li>- カスタマイズ、ドリンクの選択</li> <li>- カスタマイズ、サイズの選択</li> </ul>	- デフォルト: [クイックセレクト] モード
1 ページの表示数	<ul style="list-style-type: none"> <li>- [クイックセレクト] モード: 6、12、20</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 同時に表示されるドリンクの数</li> <li>- デフォルト: 6</li> </ul>
ドリンクを調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>- はい</li> <li>- いいえ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 動作モード セルフサービス の場合のみ表示されます。</li> <li>- セルフサービスで使用するお客様が、選択ボタンの割り当てに応じて、選択したドリンクを調整できるかどうか</li> <li>- デフォルト: いいえ</li> </ul>
カスタム画像	<ul style="list-style-type: none"> <li>- はい</li> <li>- いいえ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- カスタム画像をオンにできます。</li> <li>- セルフサービスの場合、動作モードは [クイックセレクト] です。</li> <li>- デフォルト: いいえ</li> </ul>

## オプション

パラメータ	値の範囲	備考
PIN コード (入力必須) ドリンク	<ul style="list-style-type: none"> <li>- はい</li> <li>- いいえ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- PIN コード (入力必須) ドリンク オプションを使用すると、選択したドリンクをブロックできます。</li> <li>- PIN コード (入力必須) ドリンクを抽出する前に、PIN コードを入力してください (第 6 章「アクセス権」(105 ページ) を参照)。</li> <li>- デフォルト: いいえ</li> </ul>
キャンセルボタン非表示	<ul style="list-style-type: none"> <li>- はい</li> <li>- いいえ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- ドリンクのキャンセルボタンを表示します。</li> <li>- デフォルト: いいえ</li> </ul>

### 10.5.3 メニュー項目 1.3 選択ボタン



パラメータ	値の範囲	備考
ドリンクオプション	<ul style="list-style-type: none"> <li>- S</li> <li>- M</li> <li>- L</li> <li>- 2x</li> <li>- カフェインレス</li> <li>- 追加ショット</li> <li>- 氷入り</li> <li>- エスプレッソショット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- サービスメニューで、最大12個の選択ボタンをさまざまなドリンクオプションに割り当てることができます。ドリンクオプションは、ドリンクの選択ステータスで表示されます。</li> <li>- 8 個以下の選択ボタンが設定されている場合、ボタン 1 ~ 4 が左側に表示され、残りのボタンが右側に表示されます。</li> <li>- 9 個以上の選択ボタンが設定されている場合は、ボタン 1 ~ 6 が左側に表示され、残りのボタンが右側に表示されます。</li> <li>- 9 個以上の場合ボタンは縮小サイズで表示されます。</li> </ul> <p>推奨:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 左側の選択ボタン: ドリンクサイズを選択します。</li> <li>- 右側の選択ボタン: その他の設定を選択します。</li> </ul>
テキスト表示	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 機能</li> <li>- フリーテキスト</li> <li>- テキストなし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- デフォルト: 機能: ラベルは、選択したドリンクオプションの名前と同じになります。</li> <li>- フリーテキスト: 選択ボタンのカスタムラベルを入力します。</li> <li>- テキストなし: ラベルをオフにします。</li> </ul>
価格	金額	<ul style="list-style-type: none"> <li>- オプションの追加料金を保存します。</li> <li>- マシンによって合計金額が計算されます。</li> <li>- デフォルト: 0.00</li> </ul>
PLU	PLU 番号	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 価格計算用の PLU 番号 (PLU 番号が使用される場合) を保存します。</li> <li>- デフォルト: 0</li> </ul>

### 10.5.4 メニュー項目 1.4 洗浄



#### プロセスの動作

パラメータ	値の範囲	備考
ブザー	<ul style="list-style-type: none"> <li>- はい</li> <li>- いいえ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 洗浄中の動作に関する音声信号</li> <li>- デフォルト: いいえ</li> </ul>

## 10.5.5 メニュー項目 1.7 温度

マイ設定

1 マシンの設定

1.7 温度

**i** 設置場所、気温、マシンのご利用方法を考慮した上で設定してください。

パラメータ	値の範囲	備考
コーヒー	-20 ~ +20	<ul style="list-style-type: none"> <li>- コーヒーボイラーの温度は、サービス技術者によってあらかじめ設定されています。</li> <li>- 設定温度は、スライドコントローラーを使用して % 単位で調整できます。</li> </ul>
スチーム	-20 ~ +20	<ul style="list-style-type: none"> <li>- スチームボイラーの温度は、サービス技術者によってあらかじめ設定されています。</li> <li>- 設定温度は、スライドコントローラーを使用して % 単位で調整できます。</li> </ul>

## 10.6 メニュー 2 ドリンクの設定

**i** ドリンクごとに 3 種類のバリエーションをカスタム設定できます。基本ドリンクは変更できません。選択したドリンクに関して設定可能な値が表示されます。

% 単位の調整は、事前設定済みの値に基づいています。

「ドリンクの品質に関するトラブルシューティング [▶ 58]」で、パラメータの設定に関するヒントをご確認ください。



1 バリエーションを選択

2 ジャンルを選択

3	設定を保存	4	ドリンクを選択
5	バリエーションを確認	6	テストドリンクを準備
7	値を調整		

### ドリンクを設定

操作	メニュー項目	情報 / 手順	番号
ドリンクを選択		矢印で定義するドリンクを選択し、編集するバリエーションを選択します。	4、1
ドリンク説明およびドリンク用テキストを変更する	一般	ドリンクの説明を入力しドリンク用テキストを選択します。	2、7
価格を決定する (支払いオプションの場合にのみ使用可能)	一般	PLU、価格、トークンを決定します。 [無料] オプションを選択します。	7
水量、グラインダー、抽出量、圧力を調整する	コーヒー	値を調整します。	2、7
ミルクの量を調整する	ミルク	ミルクの量を % 単位で調整します。	2、7
フォームの量を調整する	フォーム	フォームの量を % 単位で調整します。	2、7
テストドリンクを準備する	テスト	変更した設定でテストドリンクを抽出するには、[テスト] を押します。	6
このドリンクを選択したときに抽出するドリンクのバリエーションを設定する		バリエーションを選択し、チェックマークで確定します。	1、5
ドリンクの設定を保存する	保存	ドリンクの設定を保存するには、[保存] を押します。	3

#### 10.6.1 メニュー項目 2.16 カップサイズ

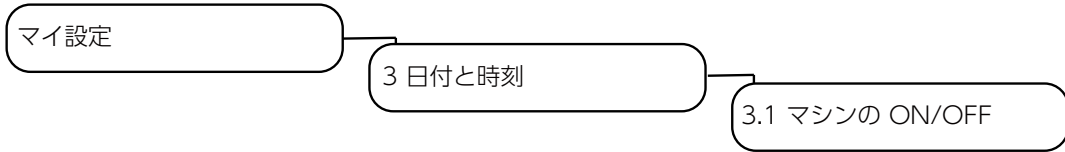
パラメータ	値の範囲	備考
M/L/2x	<ul style="list-style-type: none"> <li>- サイズ調整</li> <li>- クリア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- サイズ調整: M、L、2x のカップサイズがオンになっています。</li> <li>- 保存した基準値で、既存の「S」レシピを増量します。</li> <li>- オプションにアクセスするには、選択ボタンを使用します。</li> </ul>



増量したドリンクサイズの品質を確認してください。

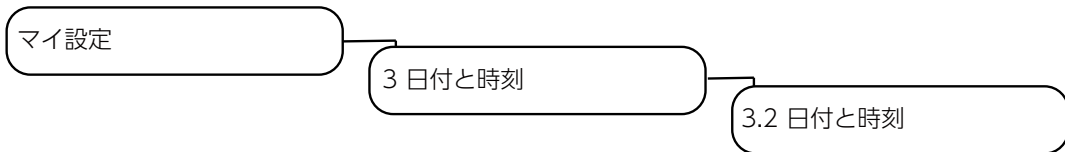
## 10.7 メニュー 3 日付と時刻

### 10.7.1 3.1マシンの ON/OFF



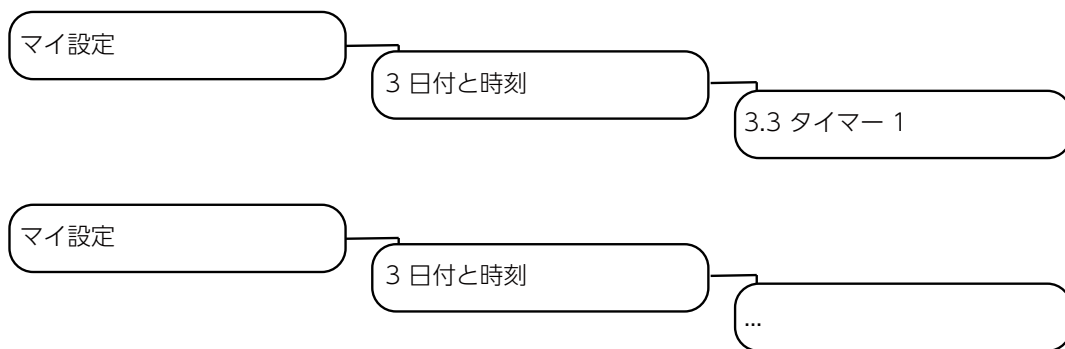
パラメータ	値の範囲	備考
PIN 入力	- はい - いいえ	- はい: PIN コードを入力した場合にのみ、 コーヒーマシンの電源をオン/オフにすることが できます。 メニュー項目 6.7 マシンのオン/オフ - いいえ: PIN コードを入力せずに、コーヒーマシンの電源をオン/オフにすることができません。 - デフォルト: いいえ

### 10.7.2 3.2日付と時刻



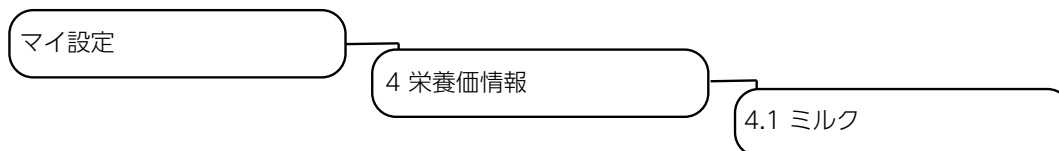
パラメータ	値の範囲	備考
12/24 時間表示	- 12 時間 - 24 時間	
日	0 ~ 31	曜日を設定
月	0 ~ 12	月を設定
年	0 ~ 63	年を設定
時	0 ~ 23/0 ~ 11	時刻 (時) を設定
分	0 ~ 59	時刻 (分) を設定
タイムゾーン	タイムゾーン選択リスト	- タイムゾーンをリストから選択します。 - デフォルト: UTC+0100 (ヨーロッパ) チューリッヒ

### 10.7.3 3.3～ 3.6 タイマー 1～ 4



## 10.8 メニュー 4 栄養価情報

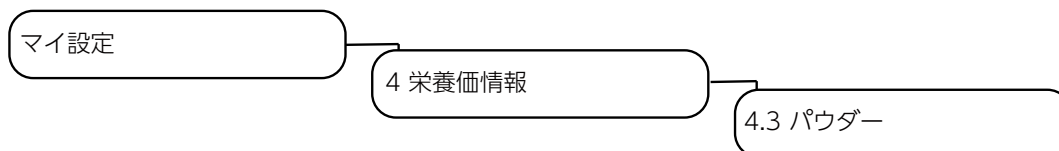
### 10.8.1 メニュー項目 4.1 ミルク



100 ml あたりの栄養価を入力

パラメータ	値の範囲	備考
糖分	番号	100 ml あたりの糖含量をグラムで入力します。
脂肪分 (%)	番号	脂肪分を % で入力します。
たんぱく質 (g)	番号	パウダー 100 ml あたりのたんぱく質含有量をグラムで入力します。
カロリー	番号	カロリー量をキロカロリー (kcal) で入力します。
成分	- はい - いいえ	- 使用するミルクタイプの成分またはアレルギー源を入力します。 - デフォルト: いいえ
その他のアレルギーを含む	ユーザー定義	リストに含まれない成分またはアレルギー源を入力します。

### 10.8.2 メニュー項目 4.3 パウダー



100 g あたりの栄養価を入力します。

パラメータ	値の範囲	備考
糖分	番号	パウダー 100 g あたりの糖含量をグラムで入力します。
脂肪分 (%)	番号	脂肪分を % で入力します。
たんぱく質 (g)	番号	パウダー 100 g あたりのたんぱく質含有量をグラムで入力します。



パラメータ	値の範囲	備考
カロリー	番号	カロリー量をキロカロリー (kcal) で入力します。
成分	- はい - いいえ	- 使用するフレーバータイプの成分 またはアレルギー源を入力します。 - デフォルト: いいえ
その他のアレルギーを含む	ユーザー定義	リストに含まれない成分またはアレルギー源を入力します。

### 10.8.3 メニュー項目 4.8 容量

ミルクおよびミルクフォームの栄養価を常に正しく計算するため、コールド/ホットミルクフォームの濃度と割合を考慮に入れてください。

パラメータ	値の範囲	備考
ミルクの重量/容量	1.02 ~ 1.04	
フォーム比率 (ホットフォーム)	0.00 ~ 1.00	
フォーム比率 (コールドフォーム)	0.00 ~ 1.00	
フォーム濃度 (ホットフォーム)	0.00 ~ 1.00	
フォーム濃度 (コールドフォーム)	0.00 ~ 1.00	

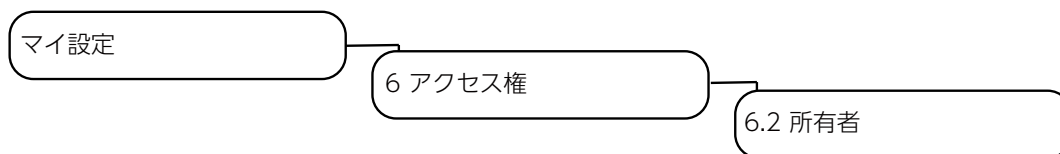
## 10.9 メニュー 6 アクセス権



アクセス権オプションを使用すると、タスクおよび役割に応じて異なる PIN コードを割り当てることができます。メンテナンスレベルにアクセスするためのアクセスレベルを3つ (所有者、スペシャリスト、オペレーター) 定義できます。

メニュー項目	PIN コード (デフォルト値)
6.2 所有者	1111
6.3 スペシャリスト	2222
6.4 オペレーター	7777
6.6 PIN コード (入力必須) ドリンク	8888
X6.8/X6.7	9999

### 10.9.1 メニュー項目 6.2所有者



パラメータ	値の範囲	備考
4 桁	新しい PIN を入力	- 権限: マイ設定 へのアクセス、カウンターの呼び出し - デフォルトの PIN: 1111
PIN セット	- はい - いいえ	- はい: PIN が変更されました。 - いいえ: PIN にはデフォルト値が設定されています。

## 10.9.2 メニュー項目 6.3 スペシャリスト



パラメータ	値の範囲	備考
4 桁	新しい PIN を入力	- 権限:マイ設定 への制限付きアクセス、 ドリンクカウンター呼び出し - デフォルトの PIN: 2222
PIN セット	- はい - いいえ	- はい: PIN が変更されました。 - いいえ: PIN にはデフォルト値が設定されています。

## 10.9.3 メニュー項目 6.4 オペレーター



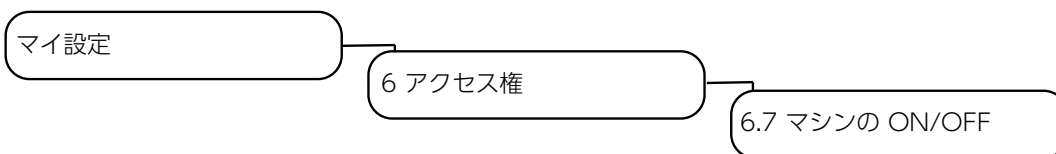
パラメータ	値の範囲	備考
4 桁	新しい PIN を入力	- マイ設定 へのアクセスなし、ドリンクカウン ター呼び出し、カウンター 呼び出し - デフォルトの PIN: 7777
PIN セット	- はい - いいえ	- はい: PIN が変更されました。 - いいえ: PIN にはデフォルト値が設定されています。

## 10.9.4 メニュー項目 6.6 PINコード (入力必須)ドリンク



パラメータ	値の範囲	備考
4 桁	新しい PIN を入力	
PIN セット	- はい - いいえ	- はい: PIN が変更されました。 - いいえ: PIN にはデフォルト値が設定されています。

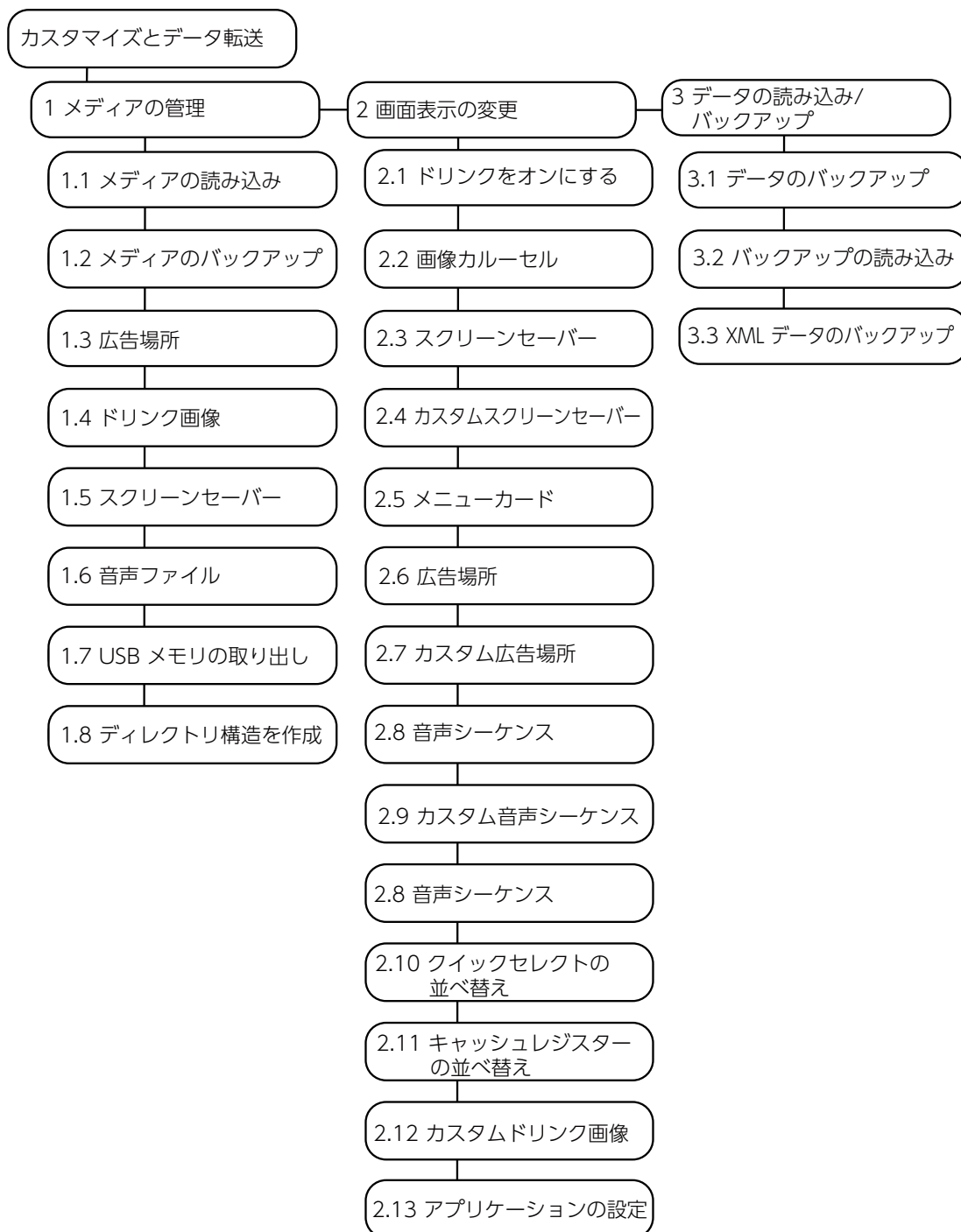
## 10.9.5 メニュー項目 6.7 マシンのオン/オフ



パラメータ	値の範囲	備考
4 桁 PIN セット	新しい PIN を入力 - はい - いいえ	- はい: PIN が変更されました。 - いいえ: PIN にはデフォルト値が設定されています。

# 11 カスタマイズとデータ転送

## 11.1 [カスタマイズとデータ転送] メニュー階層



[4 デフォルト値の設定] を選択すると、選択したパラメータを事前設定値にリセットできます。

[5 FPC の読み込み] を選択すると、有効なフランクのドリンクカタログが収録されている USB メモリを接続して、画像を読み込むことができます。

[8 USB メモリの取り出し] を選択すると、接続されている USB メモリをシステムからログオフできます。USB メモリが使用中である場合、メニュー項目は緑色で表示されます。使用中でない場合はオレンジ色で表示されます。

マルチメディア機能は、[メニューカード] モード (使用できる場合) と [クイックセレクト] モードでのみ使用できます。

## 11.2 メンテナンスレベルへの切り替え

1. FRANKEロゴをタッチします。



2. PIN を入力します。  
PIN コード 「1111」



3. [OK]を押します。  
4. メニューを選択します。



## 11.3 カスタムメディアの要件

メディア	広告画像 (広告メディア)	ドリンク画像	スクリーンセーバー
サイズ	800 x 600 ピクセル	430 x 274 ピクセル	800 x 600 ピクセル
データ形式	24 ビット PNG	必要に応じて、24 ビット PNG、および 8 ビットのアルファチャンネル	24 ビット PNG
USB メモリ上の保管場所	<i>QML-Files\rc\custom\images</i>	<i>QML-Files\rc\custom\drinks</i>	<i>QML-Files\rc\custom\screensavers</i>

## 11.4 USBメモリの必須ディレクトリ構造

A400 がメディアを認識できるように、特定のディレクトリ構造を維持する必要があります。

1. いったんディレクトリ構造を作成し、保存すると、その後簡単にアクセスできるようになります。
2. このディレクトリ構造を自動作成することもできます。自動作成するには、メニュー項目「1.8 ディレクトリ構造を作成」を使用します。

ディレクトリ構造

```
[ドライブ]\
.....
QML-Files\
.....
    rc\
.....
        custom\
.....
            drinks
.....
            images
.....
            screensavers
.....
```

## 11.5 カスタムメディアの読み込みまたは削除



メディアのアップロード方法はすべて同じです。

空き容量: 400 MB

USB メモリのフォルダ構造が正しく設定され、正しいデータ形式とサイズで画像が保存されている必要があります。「カスタムメディアの要件 [1] 69」を参照してください。

操作	メニュー項目	情報 / 手順
マシンへのメディアの読み込み	1.1 メディアの読み込み	<ul style="list-style-type: none"><li>- フォルダ構造を適切に設定した USB メモリを差し込みます。</li><li>- ドロップダウン メニューから次のメディアタイプを選択します: 広告メディア/ドリンク画像/スクリーンセーバー/音声ファイル</li><li>- ドラッグアンドドロップを使用してメディアを選択します。</li><li>- [保存] を押します。</li></ul>
マシンからのメディアのバックアップ	1.2 メディアのバックアップ	<ul style="list-style-type: none"><li>- USB メモリを差し込みます。</li><li>- メディアの種類を選択します。</li><li>- USB メモリにメディアファイルを 1 つずつ、またはすべて保存します。</li></ul>
メディアの削除	1.3 広告メディア 1.4 ドリンク画像 1.5 スクリーンセーバー	<ul style="list-style-type: none"><li>- 目的のメニューを開きます。</li><li>- 不要になったメディアを選択します。</li><li>- [クリア] ボタンを押して、不要なメディアを削除します。</li><li>- 下で選択したメディアを上の上のそれまでのメディアのところまでドラッグします。</li></ul> それまでのメディアが変更されます。

## 11.6 カスタム広告メディアの使用

### 11.6.1 カスタム広告メディアの設定

メニュー項目 2.7 カスタム広告メディア



有効にした広告メディアをすべてのドリンクでオンにするには、[マイ設定] > [ドリンクの設定]の順に選択します。

操作	メニュー項目	情報 / 手順
メディアの使用	2.7 カスタム広告場所	- 画面下から使用するメディアを選びタッチします。 - メディアを上ドラッグします。
使用済みメディアの削除	2.7 カスタム広告場所	- 画面上から使用しないメディアを選びタッチします。 - メディアを下にドラッグします。
選択したメディアのプレビュー	2.7 カスタム広告場所	- 選択したメディアを確認するには、[プレビュー]を選択します。
広告メディアをオン	2.7 カスタム広告場所	- [変更]を選択して、広告メディアを有効にします。

### 11.6.2 カスタムドリンク画像の追加



それぞれのドリンクに画像を割り当てる必要があります。

画像をオンにするには、メニュー項目で [マイ設定] > [マシンの設定] > [動作モード] の順に選択します。

画像が割り当てられていないドリンクには、画像が表示されません。

コーヒーマシンに内蔵されているフランクのドリンク画像、またはカスタム画像を使用できます。ただし、両方を同時に使うことはできません。

操作	メニュー項目	情報 / 手順
画像の選択	2.12 カスタムドリンク画像	画像をタッチします。 - [画像の選択] を押します。
画像の削除	2.12 カスタムドリンク画像	画像をタッチします。 - [画像の消去] を押します。

## 11.7 言語の表示と栄養価の設定

操作	メニュー項目	情報 / 手順
言語の切り替え	2.13 アプリケーションの設定	- 言語の切り替えをオンにします。 - 表示言語を選択します。
言語切り替えの待機時間の設定	2.13 アプリケーションの設定	- システムがデフォルトの言語に戻るまでの[タイムアウト]時間を設定します。
栄養価情報の表示	2.13 アプリケーションの設定	- 栄養価情報の表示をオンにします。

---

## 11.8 データの読み込み/バックアップ

### 11.8.1 データのバックアップ

操作	メニュー項目	情報 / 手順
設定とメディアの書き出し	3.1 データのバックアップ	<ul style="list-style-type: none"><li>- 設定の書き出し</li><li>- フランケメディアのバックアップ</li><li>- カスタムメディアのバックアップ</li><li>- USB メモリの取り出し</li></ul>

### 11.8.2 データの読み込み

操作	メニュー項目	情報 / 手順
設定とメディアの書き出し	3.2 バックアップの読み込み	<ul style="list-style-type: none"><li>- 保存したデータ (設定、フランケが提供するメディア、カスタムメディア) の読み込み</li><li>- USB メモリの取り出し</li></ul>

### 11.8.3 XMLデータのバックアップ

操作	メニュー項目	情報 / 手順
XML データのバックアップ	3.3 XML データのバックアップ	メンテナンスデータ、エラーログ、ドリンクおよびマシンのカウンター値などの操作データを書き出します。

## 11.9 デフォルト値の復元

操作	メニュー項目	情報 / 手順
デフォルト値の設定	4 デフォルト値の設定	選択した項目のデフォルト値を復元します。



## 12 トラブルシューティング

### 12.1 エラーメッセージ

エラーが発生した場合、エラーの解決方法を示したエラーメッセージがマシンに表示されます。

#### フルサービスモード

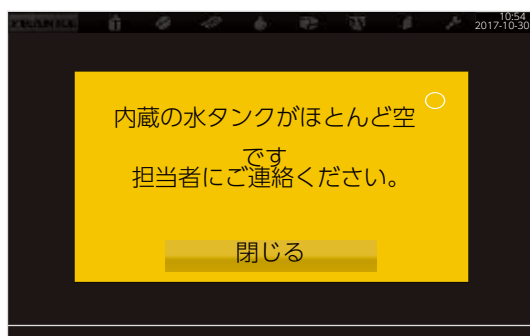
フルサービスモードが選択されている場合、エラー記号が点灯します。記号をタッチして、詳細を確認します。



手順が示されたメッセージ

#### セルフサービスモード


セルフサービスモードが選択されている場合、操作パネルの右上角に三角形のエラー記号が点灯します。記号をタッチして、詳細を確認します。




お客様向けのメッセージと手順が表示されます。






システム全体に問題が生じるようなエラーが発生した場合、自動的にエラーメッセージが表示されます。重大なエラーが発生した場合は、マシンを再起動する必要があります。

- マシンを再起動するには、メインスイッチを切ります .
- しばらく待ってから、もう一度スイッチを入れます。
- マシンを起動できない場合は、電源を確認してください。
- マシンを起動できない場合、またはエラーを解消できない場合は、当社のサービス技術者までご連絡ください。

#### 12.1.1 エラーメッセージの色コード

 一時停止中です。

- 
-  システムは正常に動作しています
  -  一部の機能が動作していません
  -  一部またはすべての供給源がロックされています
- 

## 12.2 高品質のコーヒードリンクを維持するために



### 注記

#### ドリンクの品質低下の恐れあり

コーヒー豆ホッパーの内部にコーヒー豆の油が薄い膜になって付着します。この付着した油はすぐに劣化し、ドリンクの風味を低下させます。

- a) コーヒー豆ホッパーの内部からこの油膜を毎日除去してください。
- b) 除去するには、乾いた布か水で湿らせた布を使用します。
- c) 洗剤はコーヒーの風味を変えてしまうため、使用しないでください。



温度や換気の影響で、コーヒー豆ホッパーのコーヒー豆の香りが飛んでしまいます。3時間で品質は劣化します。

- a) コーヒー豆は湿気を避けてください。
- b) 開封したコーヒー豆パックは密封してください。
- c) コーヒー豆は冷蔵庫または冷凍庫に保存しないでください。

## 12.3 ドリンクの品質に関するトラブルシューティング

問題	考えられる原因	対処法
コーヒーの風味がない	豆の挽き方が粗すぎる	より細かい挽き方を選択します (「挽き具合の設定 [▶ 21]」を参照)。
	豆の量が少なすぎる	コーヒー豆の量を増やします。
	ぬるすぎる	温度を上げます。
	コーヒーが古くなっている	新鮮なコーヒーを使用します。
	コーヒー豆ホッパーが正しくロックされていない	コーヒー豆ホッパーのロック機構を確認します (「コーヒー豆ホッパーを空にする [▶ 24]」、「挽き具合の設定 [▶ 21]」を参照)。
いつものコーヒーと味が異なる	グラインダーの不具合	カスタマーサービスにご連絡ください
	コーヒーの減りが早すぎる	コーヒー豆ホッパーに入れるコーヒー豆の量を減らします。
	コーヒー豆が腐敗している	コーヒー豆を入れ替えます。
	洗浄剤が残っている	マシンをすすぎます。
	カップが汚れている	食器洗浄機を点検します。
	水質が低下している (塩素、硬度など)	水質を点検します。
コーヒーの苦味が気になる	熱すぎる	コーヒーの温度を下げます。
	豆の挽き方が細かすぎる	より粗挽きを選択します (「コーヒー豆ホッパーを空にする [▶ 24]」、「挽き具合の設定 [▶ 21]」を参照)。
	豆の量が少なすぎる	コーヒー豆の量を増やします。
コーヒーの酸味が気になる	ローストが強すぎる	浅煎りのコーヒーを使用します。
	温度がぬるすぎる	コーヒーの温度を上げます。
	ローストが浅い	深煎りのコーヒーを使用します。
	豆の挽き方が粗すぎる	より細かい挽き方を選択します (「コーヒー豆ホッパーを空にする [▶ 24]」、「挽き具合の設定 [▶ 21]」を参照)。
パウダードリンクの濃度	濃い	パウダーの量を減らすか、水の量を増やします。
	薄い	パウダーの量を増やすか、水の量を減らします。
	パウダーにかたまりがある、または湿気がある	パウダーシステムを洗浄して乾燥させます。
パウダードリンクの味	甘すぎる	パウダーの量を減らすか、水の量を増やします。
	甘さが足りない	パウダーの量を増やすか、水の量を減らします。
	おかしい味がする	パウダーシステムを洗浄します。

### 参照先

2 挽き具合の設定 [▶ 21]

2 コーヒー豆ホッパーを空にする [▶ 24]

---

## 13 長期間使用しない場合

### 13.1 長期間使用しない場合の手入れ

1. 自動洗浄機能を使用してマシンを洗浄します。 洗浄 [▶ 37]
2. コーヒー豆ホッパーとパウダーホッパーを空にします。
3. コーヒー豆ホッパーとパウダーホッパーを洗浄します。
4. ミルクコンテナを空にします。
5. ミルクコンテナとコンテナの蓋を洗浄します。
6. ミルクホース内部をブラシで洗います。
7. 吸引フィルターをツイストワイヤーブラシで洗浄します。
8. フロー/ノーフローアダプターを洗浄します。

### 13.2 使用しない期間が 3週間以内の場合

⇒ マシンはその場に置いたままにします。

1. 省エネモードをオンにします。
2. マシンの電源ケーブルを抜きます。
3. 給水を閉じます。
4. 追加ユニットを洗浄します。
5. 追加ユニットをオフにし、電源ケーブルを抜きます。

## 14 技術仕様


### 14.1 コーヒーマシンの技術仕様

コーヒード豆ホッパーの容量	0.6 kg (標準) 1.2 kg (オプション)
パウダーホッパーの容量	0.6 kg (標準) 1.2 kg (オプション)
コーヒーマシンのボイラー	容量: 0.9 L 動作圧: 800 kPa (8 bar) 電圧: 230 V 電力: 2.5 kW
スチームボイラー	容量: 0.9 L 動作圧: 100 kPa (1 bar) 電圧: 230 V 電力: 2.5 kW
水タンク (内蔵) ※オプション	4 リットル
ドリフトトレイ	3 リットル
排水タンク (外付け)	16 リットル
騒音レベル	70 dB 未満
重量	38 kg
外気条件	湿度: 80 %以下 気温: 10-32℃

### 14.2 電気仕様

タイプ	国		
A400	日本	電圧	200 V
FCS4060		周波数	50 ~ 60 Hz
		電力	2300 W
		消費電流	11.2 A
		ヒューズ	16 A
		接続	2L PE
CW	日本	電圧	100 V
FCS4054		周波数	50 ~ 60 Hz
		電力	80 W
		消費電流	11.2 A
		ヒューズ	10 A
		接続	1L N PE
		電源ケーブル	1T310466

### 14.3 電源ケーブル

国	品番	プラグ
日本	560.0004.226 (1N330920)	

---

## 14.4 冷却ユニット SU05 (オプション)

マシンタイプ	FCS4048
ミルクコンテナ	5 リットル
外気条件	湿度: 80 % 以下 気温: 10-32 °C
冷媒	R134a/40 g
気候クラス	T (熱帯、16 ~ 43 °Cの温度に適合)
騒音レベル	70 dB 未満
重量	SU05 MS: 16.1 kg SU05 FM: 23.0 kg
冷却温度	2.0 ~ 5.0 °C
寸法 (幅/奥行/高さ)	270 mm/474 mm/540 mm

## 14.5 カップウォーマー CW (オプション)

マシンタイプ	FCS4054
カップ収納量	最大 120 個 (カップの大きさにより異なる)
重量	約 20 kg
寸法 (幅/奥行/高さ)	270 mm/475 mm/540 mm

## 14.6 KE200 冷却ユニット (オプション)

重量	約 13 kg
寸法 (幅/奥行/高さ)	225 mm/453 mm/330 mm

## 14.7 Chill & Cup (オプション)

重量	約 29 kg
寸法 (幅/奥行/高さ)	334 mm/471 mm/502 mm

## 14.8 会計システム AC (オプション)

マシンタイプ	FCS4056
重量	約 18 kg
寸法 (幅/奥行/高さ)	200 mm/451 mm/542 mm

---

# MEMO

# 製品保証書

型式	機番	保証期間
お客様様	お名前 様	お買上げ日より1力年
	ご住所 〒	お買上げ日
	電話 ( ) -	* 年 月 日
*販売店名		
住所		
電話 ( ) -		

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。  
ご販売店さまへ：\*印欄は必ず記入してお渡しくください。

## 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
  - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
  - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後7年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
  - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

**ラッキ-コ-ヒ-マシ-ン** 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

東京本部

広域営業部 〒105-0004 東京都港区新橋6丁目11 Daiwa御成門ビル TEL(03)5400-3483 FAX(03)5400-5724

営業所

札幌営業所 〒004-0005 札幌市厚別区厚別東五条1丁目4番26号 TEL(011)898-3636 FAX(011)897-1467  
東京営業所/東京ショールーム 〒105-0004 東京都港区新橋6丁目11 Daiwa御成門ビル TEL(03)5400-5720 FAX(03)5400-5723  
名古屋営業所/名古屋ショールーム 〒451-0046 名古屋市西区牛島町5番4号 TEL(052)587-7678 FAX(052)587-7677  
大阪営業所/大阪ショールーム 〒537-0001 大阪市東成区深江北3丁目5番7号 TEL(06)4259-2655 FAX(06)4259-2660  
福岡営業所 〒813-0062 福岡市東区松島6丁目2-1 TEL(092)292-0335 FAX(092)292-0356  
福岡ショールーム 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目9-3 博多駅前シティビル TEL(092)292-0335 FAX(092)292-0356